

お知らせ

岡山県教育記者クラブ 担当者様

令和7年9月17日

第39回中国五県高等学校生徒商業研究発表大会の結果のお知らせ

1 主催 中国五県商業教育協会

2 日時 令和7年9月12日（金）・13日（土）

3 場所 山陽新聞社さん太ホール（岡山市北区柳町2-1-1）

4 出場校

尾道商業高校（広島県） 県立広島商業高校（広島県） 萩商工高校（山口県）
宇部商業高校（山口県） 松江商業高校（島根県） 出雲商業高校（島根県）
鳥取商業高校（鳥取県） 岡山南高校（岡山県） 笠岡商業高校（岡山県）
倉敷商業高校（岡山県） 全10校

5 目的（内容）

商業を学ぶ生徒が商業に関する課題を設定し、その解決を図る一連の研究活動のなかで、生徒の問題解決能力や創造的学習態度を育てるとともに、その成果を発表する機会を通して、生徒の表現力やコミュニケーション能力を育成する。

さらには、本大会を通して以下の教育成果の実現を目指す。

- (1) 時代の進展に伴い変化していく経済活動に対応しうる資質を身につけさせる。
- (2) 研究成果の発表により、相互研鑽に資する姿勢を身につけさせる。
- (3) 大会に関連する一連の行動を通じ、規律ある団体生活の態度を身につけさせる。

※詳細の時間帯（発表順は12日に決定）や各校研究発表テーマは別添資料のとおり

6 結果

【最優秀賞】 岡山県立岡山南高等学校 （中国五県大会代表校 全国大会出場予定）

【優秀賞】 広島県立尾道商業高等学校（中国五県大会代表校 全国大会出場予定）

岡山県立笠岡商業高等学校 広島県立広島商業高等学校

山口県立宇部商業高等学校 岡山県立倉敷商業高等学校

【優良賞】 山口県立萩商工高等学校 島根県立出雲商業高等学校

島根県立松江商業高等学校 鳥取県立鳥取商業高等学校

7 その他

第33回全国高等学校生徒商業研究発表大会 ※上位2県2校に出場権

日時：令和7年11月11日（火）、12日（水）

場所：江戸川区総合文化センター（東京都江戸川区中央4-14-1）

【本件に関するお問い合わせ】

〒700-0933 岡山県岡山市北区奥田2-4-7

担当：岡山県立岡山南高等学校 教頭 内野 祐司

☎086-224-2226 FAX：086-224-2229 Eメール：yuuji_uchino@pref.okayama.jp

令和7年度

第39回中国五県高等学校生徒商業研究発表大会



期 日	令和7年9月12日（金）・13日（土）
場 所	山陽新聞社さん太ホール （岡山県岡山市北区柳町2丁目1-1）
主 催	中国五県商業高等学校協会
主 管	岡山県高等学校商業教育協会
後 援	岡山県教育委員会 岡山県商工会議所連合会 公益財団法人全国商業高等学校協会

第39回中国五県高等学校生徒商業研究発表大会 大会日程

1 期 日 令和7年9月12日（金）・13日（土）

2 会 場 山陽新聞社 さん太ホール
〒700-0904 岡山県岡山市北区柳町2丁目1-1
Tel 086-803-8222

3 日 程

第1日 令和7年9月12日（金）

- | | | |
|-----|-----------------|---------------|
| (1) | 受付・リハーサル・機器操作説明 | 12:30 ~ 15:30 |
| (2) | 引率者会議 | 15:30 ~ 16:00 |
| (3) | 開 会 式 | 16:00 ~ 16:30 |
| | 開式の辞 | |
| | 会長あいさつ | |
| | 来賓祝辞 | |
| | 来賓・審査委員紹介 | |
| | 閉式の辞 | |
| (4) | 諸 連 絡 | 16:30 ~ |

第2日 令和7年9月13日（土）

- | | | |
|-----|-----------|---------------|
| (1) | 審査委員打合会議 | 9:30 ~ 9:45 |
| (2) | 研究発表 | 9:55 ~ 12:40 |
| (3) | 昼食休憩 | 13:00 ~ 13:45 |
| (4) | 表 彰 式 | 13:50 ~ 14:15 |
| (5) | 講 評 | 14:15 ~ 14:30 |
| (6) | 閉 会 式 | 14:30 ~ 15:00 |
| | 開式の辞 | |
| | 会長あいさつ | |
| | 次回開催県あいさつ | |
| | 閉式の辞 | |
| (7) | 諸 連 絡 | 15:00 ~ |

※時間は目安。当日の進行により若干の変更あり。

中国大会のあゆみ

回数	年次	開催県	開催場所
第1回大会	昭和61年（1986年）	広島	広島そごう・広島グリーンロッジ
第2回大会	昭和62年（1987年）	広島	音戸ロッジ
第3回大会	昭和63年（1988年）	島根	浜田市浜魚会館
第4回大会	平成元年（1989年）	山口	国民宿舎 大城
第5回大会	平成2年（1990年）	広島	国民宿舎 宮浜グリーンロッジ
第6回大会	平成3年（1991年）	岡山	倉敷市山陽ハイツ
第7回大会	平成4年（1992年）	鳥取	境港市境港マリーナホテル
第8回大会	平成6年（1994年）	鳥取	米子市米子ハイツ
第9回大会	平成7年（1995年）	岡山	津山市総合福祉会館
第10回大会	平成8年（1996年）	広島	広島市東区民文化センター
第11回大会	平成9年（1997年）	山口	萩市民会館
第12回大会	平成10年（1998年）	島根	島根県立松江商業高等学校
第13回大会	平成11年（1999年）	鳥取	米子市文化ホール
第14回大会	平成12年（2000年）	岡山	倉敷公民館
第15回大会	平成13年（2001年）	広島	テアトルシェルネ（しまなみ交流館）
第16回大会	平成14年（2002年）	山口	シンフォニア岩国
第17回大会	平成15年（2003年）	島根	島根県民会館
第18回大会	平成16年（2004年）	鳥取	鳥取県立生涯学習センター 県民ふれあい会館
第19回大会	平成17年（2005年）	岡山	倉敷チボリ公園（カルケバレン劇場）
第20回大会	平成18年（2006年）	広島	尾道市御調文化会館
第21回大会	平成19年（2007年）	山口	アクティブやない
第22回大会	平成20年（2008年）	島根	島根県立大学 交流センター
第23回大会	平成21年（2009年）	鳥取	鳥取県立生涯学習センター 県民ふれあい会館
第24回大会	平成22年（2010年）	岡山	倉敷市マービーふれあいセンター
第25回大会	平成23年（2011年）	広島	広島市東区民文化センター
第26回大会	平成24年（2012年）	山口	海峡メッセ下関
第27回大会	平成25年（2013年）	島根	大社文化プレイス うらら館
第28回大会	平成26年（2014年）	鳥取	米子コンベンションセンター
第29回大会	平成27年（2015年）	岡山	さん太ホール
第30回大会	平成28年（2016年）	広島	広島県民文化センターふくやま
第31回大会	平成29年（2017年）	山口	萩市民会館
第32回大会	平成30年（2018年）	鳥取	鳥取県立生涯学習センター 県民ふれあい会館
第33回大会	令和元年（2019年）	島根	松江テルサ
第34回大会	令和2年（2020年）	岡山	中止
第35回大会	令和3年（2021年）	広島	オンライン開催（参集型中止）
第36回大会	令和4年（2022年）	島根	島根県民会館 大ホール
第37回大会	令和5年（2023年）	山口	周南公立大学
第38回大会	令和6年（2024年）	鳥取	鳥取県立生涯学習センター 県民ふれあい会館
第39回大会	令和7年（2025年）	岡山	さん太ホール

第39回中国五県高等学校生徒商業研究発表大会 開催要項(抜粋)

1 目 的

商業を学ぶ生徒が商業に関する課題を設定し、その解決を図る一連の研究活動のなかで、生徒の問題解決能力や創造的学習態度を育てるとともに、その成果を発表する機会を通して、生徒の表現力やコミュニケーション能力を育成する。

さらには、本大会を通して以下の教育成果の実現を目指す。

- (1) 時代の進展に伴い変化していく経済活動に対応しうる資質を身につけさせる。
- (2) 研究成果の発表により、相互研鑽に資する姿勢を身につけさせる。
- (3) 大会に関連する一連の行動を通じ、規律ある団体生活の態度を身につけさせる。

2 研究テーマ

研究の内容は、次の事項に関するものとする。

- (1) 地域の商業活動及び産業経済に関する調査研究
- (2) 商品の開発または広告・宣伝等に関する調査研究
- (3) 企業の経営に関する調査研究
- (4) 企業会計・事務・販売等に関する調査研究
- (5) 「課題研究」「総合実践」に関する調査研究
- (6) 商業の教科・科目の内容についての調査研究

3 出場資格

- (1) 全国商業高等学校長協会加盟校に在籍する生徒で、各県の予選を通過した高等学校生徒とする。
- (2) 各県上位2校とする。開催県は3校とする。
- (3) 1校1発表とする。
- (4) 発表者数(機械操作者等含む)は1校につき10名までとする。

4 審査基準

全国大会の審査基準に準じて別途定める。

5 発表時間

- (1) 発表時間は、1校10分とする。(準備・片づけ時間を5分加算し、合計15分以内とする。)
- (2) 発表時間は、司会者による「発表を始めてください」の台詞終了時から発表者による「発表を終わります」の台詞終了時までを計測する。「以上で発表を終わります」の台詞以降は発声をしない。発表時間は10分以内とし、時間を超えた場合は、総合得点より別紙審査基準のとおり減点する。
- (3) 資料提示画面は、一画面のみとする。

6 表彰・審査

- (1) 賞の名称
最優秀賞(1校)
優秀賞(5校)
優良賞(最優秀賞、優秀賞以外のすべての学校)

- (2) 審査の基準
中国五県高等学校生徒商業研究発表大会審査基準による。

- (3) 全国大会の出場権
審査のうえ、上位2県2校に出場権を与える。

- (4) 審査委員
ア 学識経験者、経済団体関係者、教育委員会指導主事、次年度開催県代表理事及び開催県代表理事などで、構成される。構成人数は、開催県の事情を考慮し4名～5名とする。(発表校の関係者は除外する。)
イ 学識経験者は、審査委員会の座長をつとめ審査をおこなう。また、審査・表彰についてのとりまとめをおこなう。講評は、審査委員会の中で、学識経験者が行う。

第39回中国五県高等学校生徒商業研究発表大会 発表テーマ

番号	学 校 名	担当教員	テ ー マ	生徒 人数
1	広島県立 尾道商業高等学校	津久井詩子	高校生×企業で起こすイノベーション！ ～「おのみち百菓典」ver2.0プロジェクト～	10
2	広島県立 広島商業高等学校	空 久美子	部活でカキ殻を救って、社会をちょっと変える話。 ～地元の課題は地元の力で挑む～	10
3	山口県立 萩商工高等学校	藤本憲太郎 秦 一郎	島のプライドを未来へつなぐプロジェクト ～PRIDE OF THE ISLAND 創造・発信・新たな魅力へ～	9
4	山口県立 宇部商業高等学校	清水 純一	The personal is political ～部活動崩壊の危機から考える生産年齢人口減少問題～	8
5	島根県立 松江商業高等学校	福間 亮子	食べて、遊んで、語り継ぐ ～怪談×AR×4コマ漫画で仕掛けるパッケージの新提案～	6
6	島根県立 出雲商業高等学校	大田 和志	商品開発を通して ～イメージが形になる～	3
7	鳥取県立 鳥取商業高等学校	奥村 由美	「これ欲しい！」をカタチに ～高校生の発想でパパ・ママを応援～	9
8	岡山県立 岡山南高等学校	熱田みちる	天ストさんでメシあがれ！ ～中食ムーブメントで創業祭を盛り上げる～	8
9	岡山県立 笠岡商業高等学校	原田 果歩	” におい ” を逆手に！ 地元の困りごとから生まれたご当地スイーツの挑戦	4
10	岡山県立 倉敷商業高等学校	上杉 大希	企画と広報 ～「恋するプリン」のマーケティング戦略における高校生の役割～	10

発 表 順 番

番号	時 間 *準備・発表（１０分）・片付けを含む	学 校 名
1	10:00 ～ 10:15	岡山県立岡山南高等学校
2	10:15 ～ 10:30	山口県立萩商工高等学校
3	10:30 ～ 10:45	島根県立出雲商業高等学校
休憩	10:45 ～ 10:55（１０分）	
4	10:55 ～ 11:10	岡山県立笠岡商業高等学校
5	11:10 ～ 11:25	広島県立広島商業高等学校
6	11:25 ～ 11:40	島根県立松江商業高等学校
休憩	11:40 ～ 11:50（１０分）	
7	11:50 ～ 12:05	鳥取県立鳥取商業高等学校
8	12:05 ～ 12:20	山口県立宇部商業高等学校
9	12:20 ～ 12:35	広島県立尾道商業高等学校
10	12:35 ～ 12:50	岡山県立倉敷商業高等学校